

買い物難民問題について

飯田 洋司 議員

質問 最近、民間事業会社の弁当宅配・食品宅配・お掃除等さまざまなサービスが受けられるようになり、生活の向上に役立っております。

そこで、民間事業会社と協力し、足の不便なお年寄りの買い物の問題が解決できるよう、アンケート調査、聞き取り調査などを実施し、美浦村に合ったお年寄りへの買い物サービスができればいかがお伺いします。

また、買い物サービスに付帯して、配送してもらいながら、村の異変等を見守っていたく見守り協定を、締結していただけないかお伺いします。

答弁（保健福祉部長） 現在美浦村では、平成20年8

月よりデマンド型乗合公共交通やまゆりタクシーを運行しております。現在、4年を迎えて利用件数も増えております。今後より一層の利用を図るため、広報みほ等を通じ、村民への周知を推進してまいります。

また、美浦村シルバー人材センターでは、買い物代行等の業務も行っており、チラシ等を配布して周知しています。

今回デマンドタクシーの登録利用者に、アンケート調査を実施します。特に買い物等についての要望等、デマンドタクシー以外の部分についてもアンケート調査を実施し、いろいろな行政等に反映をしていきたいと考えております。

答弁（村長） 村内商業者の視点で考えていかなければならないと思っております。商工会の中で検討を諮っていただき、要望が出てくれば、見守りも含めた行政のかかわり方を相談し、立ち上げてまいりたいと思っております。

安中地区の活性化対策について

質問 安中地区活性化に向けて、馬掛地区に予定されていた週末ファーマー計画が諸問題で進展せず、凍結となりました。しかしながら、安中地区活性化のため、なんらかの方策を講じてゆくことが喫緊の課題であります。

そこで、安中地区活性化に向け、どのような構想を描いているのかお伺いします。

答弁（総務部長） 安中地区の自然に恵まれた地域資

源を活用し、地域活性化を進め、美浦村都市計画マスタープランのもと、土地利用についても検討してまいりたいと思っております。現在、端山地区に進められておりますパプリカ水耕栽培は、新規雇用を含め、新しい村特産品として期待しています。また、同地区内には、太陽光発電施設事業も進められております。

答弁（村長） 絵にかいたもちにならないよう、協議を進めた上で、早目にマスタープランに沿った計画を進めてまいりたいと思っております。



安中地区馬掛公園